

経済産業省の女性活躍推進施策について

令和4年1月
経済産業政策局
経済社会政策室

**1. フェムテック等の活用による就業継続支援
(実証事業)**

**2. 女性起業家支援
(支援機関連絡会議、自治体向け研修)**

大企業等人材による新規事業創造促進事業

令和4年度予算案額 6.5億円（6.1億円）

(1) (2)(3) 経済産業政策局 産業人材課
(4) 経済産業政策局 経済社会政策室

事業の内容

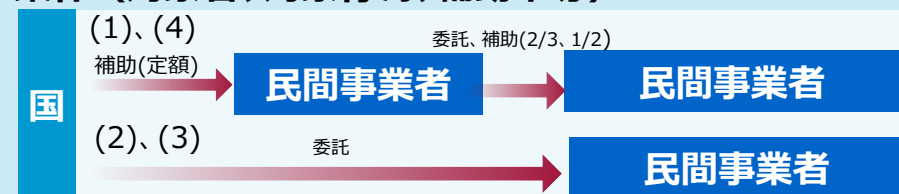
事業目的・概要

- 日本ではヒト・モノ・カネのリソースは大企業に集中しているが、大企業は既存事業を多く抱えているが故に効率性を重視しがちで、新規事業に必要な創造性にリソースを投入しづらい環境にあるという課題があります。
- また、新型コロナウイルス感染症の影響により、大企業等による新規事業へのリソース投下や、大企業人材個人による起業が、実行しにくくなる可能性があります。
- このような状況を踏まえ、大企業等に埋もれている人材に対する創造性等を磨くためのリカレント教育や、出向等の形で自ら起業して行う新規事業創出等を支援するとともに、そこから生まれる経営資源（人材・知財含む）を活かせる企業組織の変革を促すことにより、「個」・「組織」の両面から、新規事業創造を促進します。

成果目標

- リカレント教育により創造性を磨いて新規事業に挑戦する人材や、出向等により所属組織の外で将来の新規事業創造に資する経験を積む大企業等人材を創出し、また、企業の創造性の源泉となる人材多様性を確保します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 出向起業等による新規事業創造の実践

大企業等の人材が、出向等の形で、自ら起業する場合（出向起業）の事業費への補助や、案件開拓・広報等の支援を行います。

(大企業等人材が出向等の形で自ら起業する事業の想定事例)



物体指紋判別技術実用化 イヤホン型脳波計技術 女性向けヘルスケアオンラインスタートアップの起業 実用化スタートアップの起業 相談プラットフォームの起業

(2) 創造性リカレント教育を通じた新規事業創造の促進

創造性を磨くリカレント教育等の効果を高めるため、企業連携を伴う活動等を支援します。

(3) 創造性を持つ主体等を活かす組織の変革

多様な人材の活躍が、持続的な企業価値の向上に寄与している企業やその取組の調査等を行います。

(4) 企業の創造性の源泉となる人材多様性の確保

フェムテック等を活用したサポートの浸透を通じて、ライフイベントに起因する離職率を低下させ、組織の人材多様性確保を図ります。

1. フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金

事業の内容

事業目的・概要

- 働く女性の妊娠・出産等ライフイベントに起因する望まない離職等を防ぎ、個人のウェルビーイングと人材の多様性を高め、中長期的企業価値の向上を図ります。
(※不妊治療と両立できず離職した女性：22.7% (2018年))
- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事の両立、ヘルスリテラシー向上等の個人のウェルビーイング実現に向けた実証事業に係る費用の一部を補助します。
- サポートサービスの普及に係る課題等の解決を促進し、地域に根ざした連携の全国へのエコ展開を図ります。

成果目標

- 個人のウェルビーイング実現によりライフイベントと仕事の両立を図り、企業の人材多様性を確保します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

対象事業

- フェムテック等の製品・サービスを活用した、ウェルビーイング実現に向けた事業

【事業例】・女性の健康に関する理解促進

- ・女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関する相談
- ・妊娠・出産、不妊治療、更年期障害等と仕事の両立サポート
- ・働く女性のウェルビーイング支援環境整備
- ・フェムテック等の製品・サービスの普及促進・展示 等

対象者

- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等による連携体又は連携体を構成する事業者
(単体又は複数をお問わない)

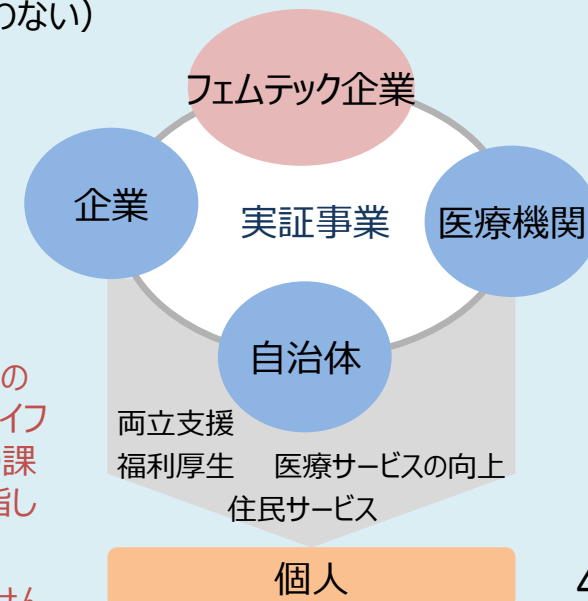
補助内容

- 事業費の2/3以内 (上限500万円)
- 全国20件程度

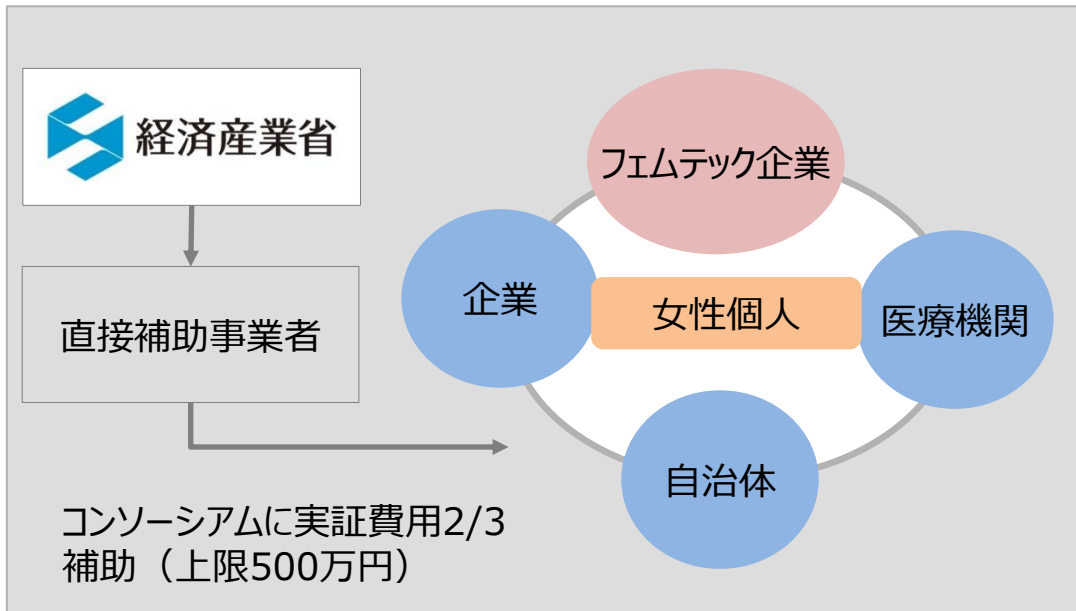
【留意点】

本事業における「フェムテック等の製品・サービス」とは、女性がライフステージに応じて抱える健康の課題解決に資する事業全般を指します。

技術を利用した事業に限りません。



フェムテック等サポートサービス実証事業を通じて



地域の実情や女性を取り巻く環境に応じた
様々なサポートサービスの全国展開へ

【女性個人】

- 課題** ワークライフバランス、プライベートな悩み、我慢
- 成果** 能力発揮、心身の健康

【企業】

- 課題** ワークライフバランス、ダイバーシティ経営
- 成果** 能力発揮、多様性確保
イノベーション創出

【医療機関】

- 課題** アプローチ待ち→手遅れの懸念
- 成果** 受診ハードル低下、早期のリーチ
診療精度の向上

【フェムテック企業】

- 課題** プライベートな悩み故のリーチの難しさ
- 成果** 雇用企業・自治体・医療機関を通じたユーザーの拡大（BtoB）

【自治体】

- 課題** 女性の健康維持に関する接点の少なさ→タイムリーな支援の届きにくさ
- 成果** ライフステージに応じた支援の提供
暮らしやすい自治体

現在の女性起業家支援施策

①「わたしの起業応援団」（令和4年2月に第2回連絡会議を開催予定）

- 女性の起業を応援する地方金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした「女性起業家等支援ネットワーク」を、経産省支援事業として各地に形成（平成28年度～令和元年度）。
- 令和2年度にそれまでに構築した各地のネットワークを接続する「わたしの起業応援団」を経産省を事務局として創設。ネットワーク間の情報・ノウハウ共有や、全国的な女性起業の機運醸成を目指す。

わたしの起業応援団メンバーの例

- ・地方自治体
- ・男女共同参画センター
- ・女性起業家支援／キャリア支援機関
- ・産業・創業支援機関
- ・投資機関
- ・金融機関
- ・女性起業家

②自治体職員向け「女性起業家支援研修」（令和3年10月22日）

- 各地の女性起業家を応援する重要なプレイヤーである地方自治体の職員向けに、経産省主催の研修を実施し、起業支援に必要な知識やノウハウの習得と理解を促す。
- 令和2年度に続き今年度も全面オンラインで実施。研修参加のための物理的移動等の制約要因を排除し、全国どこからでも容易に、効率的に受講可能な形式とした。

わたしの起業応援団 活動内容

メルマガ配信

「イベントを予定しているので参加歓迎」、
「情報やノウハウを持っている人は連絡ほしい」
・
「次回発信してほしい」、
「〇〇な人と連携したい」
など、会員が登録。事務局がまとめて配信。

オンラインウェビナー

会員は無料で自由に参加可能。（事前登録制）
女性、起業に関係する幅広いテーマで実施。
例えば・・・
女性が興味を持つような広報の仕方
オンライン相談会の開催スキル
うちの自治体・組織ではこんな支援を行っている
経産省の施策のうち本会に役立つような内容も、
定期的にご紹介予定。

公式HP開設

経産省HPに「わたしの起業応援団」
公式HPを開設。
<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/joseikigyoka/index.html>
会員の組織名のほか、希望者はHPや支援策も
掲載可能。



自己PR・自己紹介（動画配信）

会員同士の絆を深めることを目的として、
各地の紹介・PR動画を会員間で共有。

「うちの自治体の良いところや名産の紹介」など
女性起業家支援に直結しない内容でもOK。

「ここで実際に女性の相談に乗っています」
といった実際の活動の場の紹介もOK。

ロゴマーク・キャラクター

「わたしの起業応援団」ロゴマーク・
キャラクターを作りました！

名刺やパンフレットなどに使えます。

わたしの
起業応援団
Supported by METI



会員同士の連絡先共有

会員同士で気軽に連絡が取れるよう、
組織名、担当者名、連絡先、コメントを
掲載したリストを会員に共有。

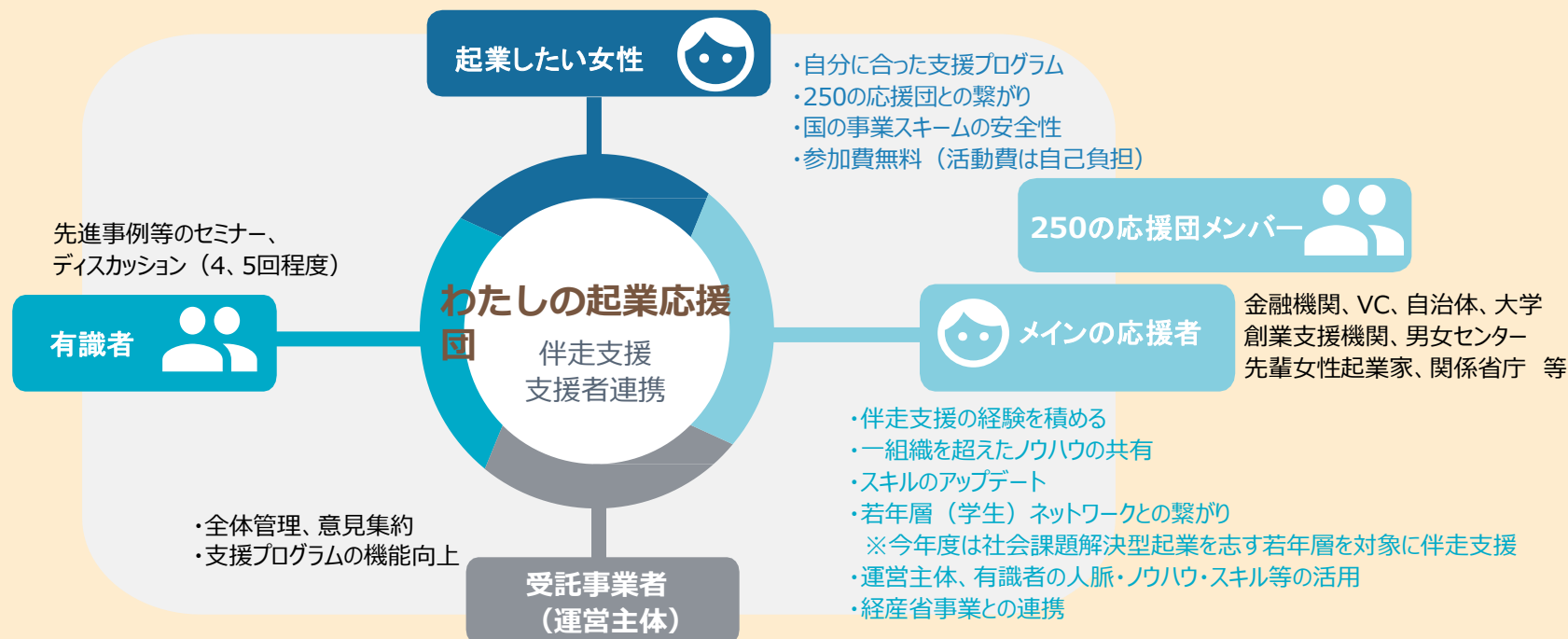
全国の会員と繋がることが可能！

令和3年度の新たな活動

女性起業家支援に係る支援のあり方及び支援者連携スキーム調査事業

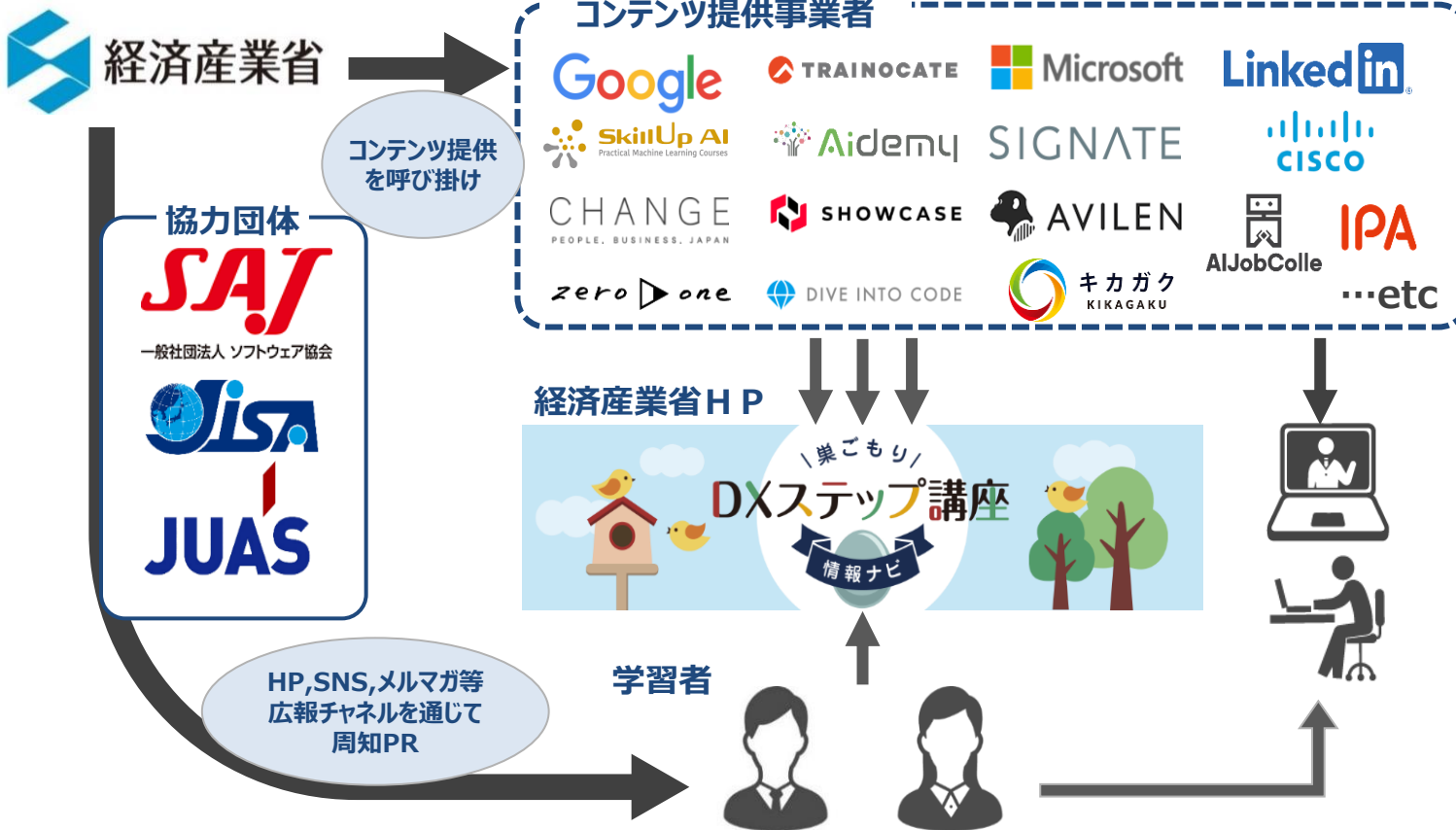
- ・応援団の会員（有志）が連携し、起業を志す女性に実際に伴走支援を実施。
- ・参加支援機関がそれぞれの強みやノウハウを出し合うことで多角的な支援を実施する。
- ・一組織を超えた支援ノウハウを、ハンズオン支援を通じて共有することで、各支援機関のスキル向上、支援機関同士の連携強化を促す。
- ・本調査により培ったノウハウやスキーム、連携のあり方等を調査報告書として取りまとめ、本ネットワーク内で展開。
次年度以降も本ネットワークにおいて活用可能なものとする。

⇒全国のさまざまな支援機関が応援団として連携するメリットを最大化。



巣ごもりDXステップ講座情報ナビ

- 経済産業省HP内に「巣ごもりDXステップ講座情報ナビ」を構築。これまでデジタルスキルを学ぶ機会が無かった人にも、新たな学習を始めるきっかけを得ていただけるよう、誰でも、無料でデジタルスキルを学べるオンライン講座を紹介。掲載するコンテンツは、民間事業者は無償提供を呼び掛け。



女性におすすめのコンテンツ例

DX推進のためのAIビジネス入門



Google Analyticsを使いこなす！ これからサイト内分析をはじめると入門講座



グラフィックデザイナーになる



はじめてのデジタルマーケティング



ご静聴ありがとうございました。

**経済産業省経済産業政策局
経済社会政策室 村山**

03-3501-1511（内線：2132）

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/index.html>